

🎵 令和2年度早川南小学校だより 🎵

はるき



令和2年10月6日

No.20

校長 河西弘明

記憶に残る感動の運動会！…ご参観ありがとうございました！



私は、感想発表で6年生が言った言葉を聞き、運動会が実施できて本当に良かったとしみじみ思いました。6年生にとっては、小学校生活最後の運動会…「運動会ができないかもしれないと思っていましたが、できて嬉しかったです!…」この言葉に象徴されるように、子どもたちにとっては、やはりかけがえのない学校行事です。勉強も頑張るけど、体づくり、仲間づくりには絶好の機会である運動会。改めて、行事の重要性を認識しました。今年は、来賓の方の数を絞らせていただいたり、参観者もご家族限定とさせていただきますましたが、皆様のご理解とご協力によりまして、無事滞りなく終了できました。記憶に残る運動会になりました。これもひとえに、練習から当日までの保護者の皆様の励ましとご協力の賜だと思えます。本当にありがとうございました。

10月3日は秋晴れのもと、全校21名の児童、全員が頑張りました。児童会長を先頭に堂々とした姿勢での入場行進に始まり、開会式から閉会式まで力を出し切った子どもたちに、心から拍手を送りたいと思います。特に感じたことは、練習からずっと見てきて、全ての面で当日の本番が一番良かった事です。

6年生は、色組のリーダー役を立派に果たしていました。自覚と責任を持ち、下級生を引っ張って、お手本となっていました。練習ではなかなか勝てなかった白組が、優勝しました。赤組も、リレーでは練習通りの勝利でした。各色の応援旗には、全員の決意の言葉が書かれています。その旗の下で、優勝目指して仲間と協力できたことは、これからの南小を作っていく原動力となるはずです。

また、低・高学年ごとの表現でも、人数の少なさを感じさせないほどの演技を披露しました。それも仲間と動きやタイミングを合わせて、全体での表現を体現出来たからこそだと思います。低学年の縄跳びダンスは、ずっと見ていたいほど可愛らしかったです。高学年の旗の演技は、目新しさと同時に、凛とした旗の振り方や姿勢に目頭が熱くなりました。どちらの演技も、直前まで技を極めようと練習した成果です。

そして、南アルプス音頭では、広い校庭全体を使って踊ることができました。多くの方々が参加してくださり、会場内の全員が心を通わせることができた時間だったと思います。参加してくださった方、それを温かく見守ってくださった方、ありがとうございました。

閉会式も、最後の最後まで頑張りました。立派でした。その後の全員での記念撮影は、南小だからこそできる記念撮影です。全員がとてもいい顔をしていて、感動と充実感にあふれている写真になりました。

それから、お昼ご飯は、運動会でのもう一つの楽しみです。天候に恵まれたため、外で1時間、たっぷりご家族団らんの時を過ごせたことと思います。私も、小学生だった頃の運動会のお昼ご飯は、最高においしかった思い出がありますが、子どもたちにとっても保護者の皆様にとっても楽しい一時だったことと思います。天候にも恵まれたことに感謝です。

そして最後に…。半日開催の為、児童は午後、色組ごとに反省会をしている間、運動会会場を飾った万国旗をはじめ、たくさんのテントなど、保護者の皆様全員による協力を得まして片付けを行いました。その手際の良さに驚きつつ、一生懸命に片付けてくださった事に、職員一同感謝申し上げます。ありがとうございました。一致団結するPTAの力も南小の良さの一つだと、改めて感じさせていただきました。

運動会が終了し、本年度も半年が過ぎました。残りの半年間も、運動会で培った力を存分に発揮して頑張っていってほしいと思います。記念写真には、スローガンの言葉にある「団結・笑顔・元気」の全てが達成できた証が写っていますね…！



♪ Make You Happyの速いテンポの曲に合わせてNiziUみたいにかわいい縄跳びダンスでした！



♪ Etupirka(禁加瀬太郎さんのエトピリカ)に合わせての、息の合った組立！高学年のカッコよさ！



卒業まであと半年…児童会を引っ張る頼もしい6年生！最上級生としての責任を立派に果たしました！